

# 地域組織との連携を大切に



左/消防車前で記念撮影する園児たち  
上/運転席に乗って笑顔いっぱいの園児たち

## 地域に根差した活動を

第4分団（石川地区）では、地域の皆さんに消防団活動のご理解とご協力を得るため、石川保育所を訪問させていただきました。園児たちに消防自動車に乗ってもらったり道具を触ってもらいながら、消防に興味を持ってもらいました。中には「大きくなったら消防士になる」と言ってくれる園児もあり、楽しいひと時を過ごすことができました。

また、令和5年年末警戒では、第4分団分団長OB会の皆さんと現役団員とが合同で、石川地域内の巡回（警戒）を行い連携を深めました。



第4分団分団長OB会の皆さんと「火の用心」



与謝野町消防団では、若い団員の増加をめざして新入団員を募集しています。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、町民の安心と安全を守る重要な役割です。町内に居住し、18歳以上で健康な方であればどなたでも入団できます。あなたも消防団員として活動してみませんか？

問 防災危機管理対策室（総務課内） ☎ 43-9011

## ひなまつり

女の子の健やかな成長を願って行われる「ひなまつり」に欠かせない、ひな人形について書かれた本を紹介します。

### 『ひなにんぎょうができるまで』

ひさかたチャイルド



大人が見てもその精巧さにうっとりするひな人形。誰がどんな風に作っているのか、その制作の過程とともに、一つ一つの人形たちやお道具の意味も解説した絵本。ひなまつりの元になった「流しびな」のことも紹介されています。

### 『もりのひなまつり』

こいでやすこ/福音館書店



森の近くにある家の蔵に住むねずみばあさんのもとに、のねずみのねずみども会から「家にあるきれいなおひなさまを森へ連れてきてください」という手紙が届きます。おひな様たちは、喜んで森へ出かけていくのですが……。

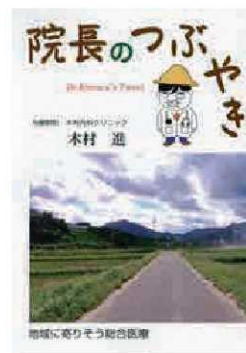
### 『ツバメ記念日（季節風春）』

重松清/文藝春秋



娘が生まれ、初節句のおひな様が贈られてきたことをきっかけに、自分のおひな様の処分を考える主人公が、早くに亡くなった父母の思い出を巡らせる「めぐりびな」。ほかにも旅立ちや別れといった人生の岐路が多くある「春」の物語12編。

## 【紹介】丹後にまつわる新刊本



### 『院長のつぶやき』

木村進/ウインかもがわ

与謝野町後野にある内科クリニックの院長が、長年地域医療に携わってきた自身の半生、家族や日常生活をつづった1冊。



### 『丹後半島の大集落 木子と駒倉はどのように消滅したか』

坂口慶治/海青社

廃村（人口激減地）の集中的な発生地となっている丹後半島のうち、木子と駒倉の廃村化の過程を説明した1冊。

今月の  
新着図書

- 児童書 ●『パンダくんのおにぎり』 いしかわこうじ/ポプラ社 ●『君たちはどう生きるか』 宮崎駿/徳間書店 ●『ご当地珍名見つけ隊』 高信幸男/恒春閣 ●『まるごとうちゅうカレー』 チョーヒカル/PHP研究所 ●『ママたちが言った』 アリシアD.ウィリアムズ/クレヨンハウス

## おはなし会を開催します



- 【野田川分室】3月23日（土）午前10時30分～
- 【本館】4月6日（土）午前10時30分～
- 【加悦分室】4月13日（土）午前10時30分～

- 問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎ 46-2451 加悦分室 ☎ 43-0376 野田川分室 ☎ 43-0087
- 開館時間/午前10時～午後6時 ● 休館日/毎週月曜（本館・加悦分室）、毎週火曜（野田川分室）、毎月最終木曜（共通）